

家庭内暴力や 家族間暴力には どんな兆候が？

つぎのような状況や言動は、その人が家庭内／家族間暴力を受けている可能性があることを示す兆候かもしれません：

- > パートナーや近い人のことを恐れているように見える
- > 家族や友人と会わなくなった、またはパートナーが近くにいると電話を切るようになった
- > ネグレクト（放任・放置）されていたり、自分の銀行口座やお金、所有物にアクセスできないように見える
- > パートナーからの嫉妬やかんしゃく、束縛・独占欲について話す
- > パートナーに性的なことを強要されていると言う
- > 不安症やうつ状態、引きこもりになったり、自分への自信を失っている
- > あざや骨折、ねんざ、切り傷など身体的な怪我があり、その理由としてありそうにない話や不自然な説明をする
- > 子供をパートナーに預けたり任せたりしたくない

助けを得られる 機関やサービス

緊急事態（警察・救急）

ゼロゼロゼロ (000) 番通報

誰かが緊急を要する危険にさらされている際に通報。

女性用24時間ヘルプライン (DV コネクト) (DVConnect) 1800 811 811

自宅や家庭で暴力を受けている女性のための、プライバシーが保護された無料のアドバイスとサポート。

移民女性サポートサービス

07 3846 3490

英語以外の言語背景を持つ女性を対象とした、家庭内／家族間暴力や性暴力についてのカウンセリングとアドバイス。

男性用ヘルプライン (DV コネクト) (DVConnect) 1800 600 636

交際関係や家族関係で問題を抱えている男性のための、プライバシーが保護された支援。

Family and Child Connect

13 32 64

サポートを必要としていて、子供がいる家庭のための、プライバシーが保護された無料アドバイス。



あなたの言語の通訳者をご利用の際は、**13 74 68** にお電話ください。

誰にでも
自宅は
安全だと感じる
権利があります

家庭内／家族間暴力の兆候と
被害者の支援方法を知るための情報

家庭内暴力／家族間暴力とは？

家庭内／家族間暴力は、交際・婚姻関係の中で、片方が力が相手を支配したり、虐待したり、怯えさせたりしたときに発生します。家庭内／家族間暴力は様々なかたちで行われ、様々な交際・婚姻関係の中で発生する可能性があります。通常は家族関係（親族や義理の家族を含む）や家庭の中で見られます。

家庭内／家族間暴力はオーストラリアでは認められておらず、犯罪にもなり得るものです。「文化だから」というのは決して家庭内／家族間暴力の言い訳になりません。

子供は家庭内／
家族間暴力で
傷付くことが
あります。

誰かをサポートするため にあなたができること

あなたの知っている人に、家庭内／家族間暴力を受けている兆候が見られる場合は、行動を起こしてください— 動いてくれるのはあなただけかもしれません。あなたの助けが、状況を変えられるのです。

すべきこと：

- > その人の話を聞き、その内容を信じる— その人を責めてはいけません。
- > 安全でプライバシーが守られる場所・時間を選んで、その人が受けている虐待について**たずねてみる**。
- > 自分とお子さんが虐待からどのような影響を受けている可能性があるのかをその人自身が理解できるように、**手助けする**。
- > その人の置かれている状況をより安全にするための方法について**話す**。
- > その人のお子さんのお世話や食事の用意など、実践的な支援を**申し出る**。
- > あなたがその決断に賛同できない場合でも、その人が自分で意思決定をする権利を**尊重する**。
- > あなた自身とその人（暴力の被害者）が危害を加えられるリスクを負わずにその人を支援するにはどのような方法が最適なのか、お住まいの地域の家庭内暴力関連の支援サービス等に**連絡して相談する**。
- > 「自分がしていることは虐待被害者の置かれている状況をより安全にしているか」と**自問する**。

避けるべきこと：

- > 身体的な暴力を伴う状況への介入— そうした状況では000に電話して警察に通報する。
- > 暴力の被害者の避難先や避難計画を他の人— 特に虐待加害者やその友人・家族— に漏らす。
- > 危険な兆候が見られた際に、虐待加害者に直接問いたず。

コミュニティ内であ なたができること

- > 様々なかたちの家庭内／家族間暴力についてより深く学び、危険の兆候を知る。
- > 家庭内／家族間暴力を話題に出して、この問題についてオープンに話し合えるようにする。
- > 男女間の相互尊重を示す姿勢を推進し、広める。
- > あなたが属するコミュニティや信仰、スポーツクラブにおけるジェンダー平等を推進し、広める。
- > 適切な行動の規範を示し、友人や家族、コミュニティ内にいる人々が暴力を許したり被害者を責めたときに、その考えや姿勢を問いたず。

知り合いが
虐待を受けていると
思うときは、
専門家のアドバイスを
求めることが
重要です。

家庭内／家族間
暴力は、死亡や重傷
などの深刻な結果に
つながる恐れが
あります。